

開催日時： 2023年1月20日（金） - 29日（日）10時 - 18時
 1月27日（金） 10時 - 20時
 開催場所： メッセ・ベルリン/ベルリン国際見本市会場
 主催： メッセ・ベルリン社
 後援： BVE/ドイツ食品産業連合会、DBV/ドイツ農民連盟



www.gruenewoche.com

出展者募集のご案内

統計データ (IGW2020)	
出展者	1,888/72カ国
うちドイツ国外から	770
ビジター総数	400,000人
うちトレードビジター	90,000人
会期中の取引額	5200万ユーロ
会場総面積	128,750㎡
開催間隔	毎年

「ベルリン国際緑の週間」(IGW)は、世界のアグリビジネスに焦点をあてたユニークな見本市です。1926年に初開催したIGWは、今日、食品・農業・園芸分野の世界屈指の見本市に成長しました。

約80名の農業関係大臣が参加する“グローバル食料農業フォーラム” (Global Forum for Food and Agriculture /GFFA) も併催される、業界の注目度の高いメッセです。前回のIGW2021は、コロナ禍において初めてオンラインで開催され、2022年は残念ながら開催を見送りましたが、2023年は再びベルリンの会場で開催します。

2020年のIGWには、世界72カ国から1,888社が出展、40万人が来場し、盛況な開催となりました。300以上のセミナーや会議が併催され、世界各国から70人の農業関係大臣や次官がIGWを訪れました。メディアの関心も高く、約19,000件の新聞記事、約13,000件のオンラインニュースが発表され、Facebookのフォロワー数は30,000人に上っています。

IGWは、食品と嗜好品の販売・テストマーケットとして、出展者のブランドイメージを強力にサポートします。豊富で多様な展示品に加え、再生可能な資源、環境にやさしい農業、食品の安全といった最新のテーマを網羅しています。さらに、ビジネスを目的とするトレードビジターとのコンタクトを確実に確保できるように、出展ブースとは別に製品を展示し、商談を行っていただける Professional Center を設置しています。

幅広い来場者に御社の製品をPRし、ネットワークを築く絶好のチャンスです。ぜひIGWをご活用ください！

出展対象商品・分野
食品全般 ・イノベーションと食品のトレンド ・スタートアップ ・オーガニック食品・生産
農業、林業 ・オーガニック・ファームिंग ・再生可能な資源・エネルギー ・農村地域の開発とインフラ
園芸 ・ガーデニング、造園 ・花、植物

出展料
スペースレンタル料 グループ1 (食品・農業) : 159€/㎡ グループ2 (園芸・キッチン) : 167€/㎡
最小出展面積 : 12㎡ AUMA料金 0.6ユーロ/㎡ 出展登録料 399ユーロ
*詳細はお問い合わせ下さい

併催プログラム	対象ビジター
IGWではGlobal Forum for Food and Agriculture (GFFA) をはじめ、様々なプログラムが併催されます。2023年にも、第15回GFFAをはじめ約200の会議やセミナー/フォーラムの開催が予定されています。	ドイツ、近隣諸国の一般消費者 トレードビジター ・農業、林業 ・ホテル・レストラン ・食品産業 ・リテイラー ・園芸・造園 ・教育機関、協会、団体 ・卸売、輸出入
オンラインサービス “IGW Plus”	メッセ・ベルリン日本代表部 〒107-0052 東京都港区赤坂 7-5-56 ドイツ文化会館4F mbj(株) 内 www.messe-berlin.jp mbj@messe-berlin.jp
これまでの Virtual Market Place に代わって、新たなオンラインサービス“IGW Plus”がスタート。出展者検索に加え、ネットワークツールやインタラクティブな会場マップなど、出展者とビジターを繋ぐ様々なツールをご利用いただけます。	